

令和6年度 巻郷土資料館運営協議会

開催日時	令和7年3月11日（火曜日）午後2時～2時50分	
開催場所	巻郷土資料館 展示室	
出席者	委員	近藤義衛・江端繁・桑原正史・山戸理恵・山添礼子・山下あい子
	新潟市	巻文化会館加藤館長・巻郷土資料館浜田館長
議案	(1)令和6年度 新潟市巻郷土資料館事業実績について (2)令和7年度 新潟市巻郷土資料館事業計画について (3)その他	

運営協議会口述書

浜田館長	<p>本日は大変お忙しい中おいでいただきありがとうございます。 これより令和6年度巻郷土資料館運営協議会を開催させていただきます。 始めに加藤巻文化会館長が出席しておりますので、一言挨拶申し上げます。</p>
加藤巻文化会館長	<p>【挨拶】</p>
浜田館長	<p>それでは議題に入る前に司会進行を近藤さんをお願いしたいと思いますがよろしいでしょうか。</p> <p>【異議なし】</p> <p>では近藤委員をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
近藤委員	<p>【一言】</p> <p>では議事に入ります。 配布されております次第に沿って進めさせていただきます。 議題（1）令和6年度 新潟市巻郷土資料館 事業実績について事務局より説明をお願いします。</p>
浜田館長	<p>お手元の資料に委員名簿がありますので皆様の紹介に代えさせていただきます。 では、議題（1）令和6年度 新潟市巻郷土資料館 事業実績について説明します。 先ずは、「風の仏たち」伊藤隆英写真展（4月21日～5月26日）郷土の写真家、伊藤隆英さんの作品を公開しました。</p>

近藤委員	<p>・「消えた角海浜廃村 50 年展」-その栄華と終焉- (7 月 14 日～8 月 25 日) 角海浜が廃村になって 50 年、かなり多くの方が来られ素晴らしい 50 周年記念となりました。</p> <p>・旧巻町ゆかりの画人「伊東伯陽展」(10 月 13 日～11 月 30 日) 新潟大学の岡村鉄琴先生にご尽力いただき、作品 20 点ほど展示し大学院生の学びの場としても活用して好評いただきました。</p> <p>各企画展で、併せてのぞきからくりの口上実演会を 4 回程行いました。</p> <p>またいわむろや共催で「伊藤隆英写真展」(12 月 26 日～1 月 28 日) を展示室で開催しました。買い物に来られたお客さんからも作品をご覧いただき、伊藤さんからは現場で説明をしてもらいました。</p> <p>・巻郷土資料館収蔵品「鹿児島徳治浮世絵コレクション展」を(2 月 1 日～3 月 8 日) まで開催しました。</p> <p>最後に「古文書講座」については、今年度も新潟市文書館の学芸員高野さんを講師にお招きし 7 月～8 月に巻文化会館で 3 回実施しました。</p> <p>資料館全体の入館者数は 3 月末までの予想で、いわむろや、古文書講座を含めて 3,900 名位見込まれるのではないかと思います。</p> <p>以上です。</p>
近藤委員	<p>議題(1) について説明が終わりましたが、何か質問ありませんか。</p> <p>【質疑なし】</p> <p>議第(1) については承認されました。</p> <p>次に議題(2) に入る前に、有料化に伴い郷土資料館にある展示品等をどのような形で PR していくのかお聞きしたい。</p>
浜田館長	<p>予算も少ないので、ロコミやこちらで印刷して展示し、目に泊まるよう徐々に伝わるようにしていきたいと考えている。</p>
近藤委員	<p>では令和 7 年度 新潟市巻郷土資料館 事業計画(案) について事務局より説明をお願いします。</p>
浜田館長	<p>令和 7 年度も 5 事業を計画しており、有料化になるが資料館の運営については例年通り行いますし市民の会の予算も同じです。</p> <p>最初に・郷土の画家「長谷川清晴展」(5 月 3 日～6 月 8 日) 未公開の鈴木信太郎賞を受賞した作品をメインに展示する予定で、チラシ・ポスターを作成し現在準備を進めています。</p> <p>また昨年同様、のぞきからくりの口上実演も予定しています。</p>

	<p>次に郷土写真家「斎藤文夫展」(7月24日～8月20日) 斎藤文夫さんからの強い依頼があり開催する予定です。かなり高齢になられ心配の面もあるが意欲もあり集大成として心に残るような写真を展示していただけないかと家族の協力を得ながら進めていきたい。</p> <p>次に昨年度「伊東伯陽展」に続き岡村鉄琴先生からの依頼で、西蒲区ゆかりの書画文芸展(仮称)を開催する予定です。</p> <p>また期間は未定ですが例年通り、「巻郷土資料館収蔵品展」をいわむろやとの共催で(長谷川清晴展の一部作品等)の展示紹介と門人の作品を併せて展示します。当館では冬期間作品展示「巻郷土資料館収蔵品展」を予定していますが、作品については未定です。</p> <p>内容については概ね記載のとおりですが、斎藤文夫展についてはご高齢でもあり、無理だったら別の企画展を考えています。</p> <p>最後に古文書講座については、昨年同様新潟市文書館の学芸員高野さんを講師にお招きして、7月～10月巻地区公民館で3回実施する予定で現在調整中です。</p> <p>以上です。</p>
近藤委員	議題(2)について説明が終わりましたが、何か質問ありませんか。
江端委員	斎藤文夫展が無理の場合、資料館収蔵品を展示するという事ですか。
浜田館長	そうです。
山下委員	PRの点では新潟市でインターネットやホームページで一括して紹介したらどうかと思います。
浜田館長	SNSはここからは発信できないので、区便り等で紹介しています。
桑原委員	新潟市の文化行政でなく、各区で色々企画をしていると思うのでまとめて見られるようなページを市に要望してはどうか。新潟市のホームページには出していると思うが西蒲区独自のホームページがあると良い。
加藤館長	全市の企画展を一覧にした一括のホームページはないです。各区・各担当で作って出すという事なので、総括する所が集めて掲載することはないというのが現状です。
桑原委員	区ごとにすると残念である。美術品等に非常に関心のある人が新潟市の何処に何があるかが一目で見られたら便利なので、機会があれば提案して欲しい。

山下委員	<p>新潟市は地域が広いので観光するにも大変なので、簡単に検索できる様になると良い。</p>
近藤委員	<p>北國街道ガイドの会では、西蒲区で募集をしてもなかなか集まらないが市報に乗せると沢山の人が集まってくる状態なので、やはりどのようにしてPRしていくかが重要になってくると思います。</p> <p>他にないですか。</p> <p>【質疑なし】</p> <p>議第（2）については承認されました。</p> <p>次に議題（3）その他について説明願います。</p>
浜田館長	<p>今年度の来館者数について、一覧表にまとめましたのでご覧ください。いわむろやを除く当日資料館だけだと約3,800名位になると思います。</p> <p>次にのぞきからくりの口上実演については、大変好評でしたので表にまとめました。3月13日に最後の団体が来ますが、過去最高14回が今年度の実績になります。これは市の予算で行っており、この他の企画展での口上実演は、市民の会の予算で計12回行いました。</p> <p>合計26回になりますが、ひとえに口上師さんのお陰です。</p> <p>口上師さんは仕事をしている方もおられ、大勢いるわけではないので皆さんにお願いして都合つけて来てもらっています。</p> <p>のぞきからくりは絶やしてはいけないものだと思っているので、口上師の育成をしながら続けています。</p>
山添委員	<p>土田さんを先生に皆さん若い人達も含め、来られた方々に喜んで帰ってもらえるよう頑張っていきたいと思っています。</p>
浜田館長	<p>口上は回数を重ねていかないと難しいものなので、企画展と併せて実演していけば、何れ効果があるのではないかと考えます。</p> <p>またそれぞれ口上師さんの特徴があるので、面白いのではないのでしょうか。</p> <p>屋台は貴重な物で年代物なので非常に弱ってきていて、中ネタの絵や一部が落ちたりしているが何とか壊れないように続けていき口上師さんにもお願いして口上実演をしていけるように考えています。</p> <p>最後に施設の有料化チケットの（案）を添付してありますのでご覧ください。</p>

	<p>来年度からの有料化については、事務室の窓口でお金の対応を行い見学してもらうこととなります。企画展、からくり、民具室がメインで、他は2階廊下の一部となります。</p> <p>心配なのは全て揃っている時であれば良いが、企画展は準備等もあり、からくりは団体の依頼がなければ常時行っていないので来られても効果的に見ることが出来ないが、料金は260円となります。</p> <p>図書室等の利用については無料で他には行けない事となります。</p> <p>初めての事で来年度どの様な実績になるかわかりませんが、準備を進めている所です。</p>
桑原委員	<p>企画展をおこなっている時としていない時との料金の考え方は、新潟市として共通の取り組みですか。</p>
加藤館長	<p>新潟市の中で無料だった巻郷土資料館、岩室民俗資料館、北区郷土資料館については、いずれも今回有料化し金額が一番低い金額で共通設定をするという事になりました。</p>
江端委員	<p>潟東は以前から500円で、江南区もあると思う。</p>
桑原委員	<p>常時民具しかないとなると難しい。せめて西蒲地区の主な民具の説明書等があれば良いのではないかと。簡単に出来る事ではないが、もう少し整理して見てもらえるような形で並べたら良い。</p> <p>おそらく市としては有料化にして少しでも発展させていこうという発想だと思うが、お金を取って見てもらえるような価値のあるスタイルを作る事が大事なので何とか考えていって欲しい。</p>
浜田館長	<p>民具は貴重な物があって、みなとぴあ等が借りに来ることもある。展示場所に対して物が多過ぎる状況です。</p>
桑原委員	<p>民具収集箇所は、皆さん持ち込んで来るのでそのような傾向がある。</p>
浜田館長	<p>現在のパンフレットを作り直す時に、組み込んで考えて行きたい。</p>
山下委員	<p>企画展をやっている時、やっていない時とパターン化したらどうか。各4種類の観覧券があるので、手書き出来るのであればパターン化しても良いのではないかと。</p>
浜田館長	<p>決まっているのでそれは出来ない。</p>

加藤館長	お金を頂くには条例で決まっている。また分けるという事は運営する側が出来るかどうか対応が難しい面もある。
桑原委員	みなとびあは通常の展示の時と特別展示のある部屋へ入る時では別料金のはずである。むしろ展示がある時とない時で同じ料金というのがおかしい感じがする。
加藤館長	考え方としては市の条例で決まっておき、施設を運営していくにあたり受益者の負担を何%、体育館のように誰でも利用する所は何%と基準を設定している。巻郷土資料館は最低料金が設定されている。
浜田館長	来年度からこうなりますという事なのでおっしゃることはわかりませんがご理解をお願いします。
山下委員	小中学生は無料ですか。
浜田館長	無料です。
近藤委員	条例で決めたという事だが、逆に条例がまずいという事になったら再度提案して良いものですか。
加藤館長	方針では、受益者の負担については4年毎で見直しをしていくという事なので見直される事はあるが減額されるという事は最低ランクで設定されているので難しいのではないのでしょうか。
山下委員	今は市民の声で、直接メール等に中身が違うのに料金が同じだと投稿される事があるのでやってみないとわからないが、そういうのも生かされていくのではないかと思う。
浜田館長	私の予想では、入館者数は減ると思う。
桑原委員	からくり見学の団体は、今迄無料だったのが団体割引でも200円の料金がかかるとなると、2~3ヵ所回る予定を1ヵ所にするという所も出てくるのではないかという懸念があり、文化政策課的にはどうなのか。 元々お金を頂くような形で建物自体の構造が作られていないので、非常にやりにくい仕事が出てくるのではないか。
山下委員	今後はバス等でやっている周遊券を発行し、印を押しながら見て回る様にすればお金の出し入れが省けるのではないか。

山添委員	団体料金が 20 名なら 200 円だが 19 名ならどうなるのですか。
浜田館長	20 名以上の申し込みは団体料金 200 円をもらうが、都合上実際は 18 名しか来られない場合がある。
加藤館長	団体申し込みが 20 名であっても 18 名であれば一人ずつの料金になる。
浜田館長	21 名で申し込んで前料金で支払いしていく場合もあると思うし、その辺の所を厳格するのであれば 20 名以上は団体料金になるが、それ以下なら一人 260 円の料金になりますと言わなければならない。
近藤委員	<p>他にないですか。</p> <p>【質疑なし】</p> <p>ないようでしたら、これで全議題を終了させていただきます。 ご意見ありがとうございました。</p>
浜田館長	<p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>来年度より、また新しい郷土資料館のスタートになると思いますので、ご協力お願いします。</p> <p>尚、河合さんが亡くなられたので、代わりの委員に遠藤さんをお願いしたいと思っています。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>